

	男子	女子	合計
1学年	73	48	121
2学年	61	48	109
3学年	50	46	96



校訓「自主」「練磨」「創造」

〔篠栗北中HP (Facebook)〕を公開中!!

<感謝と共生> 新しい日常生活

(11月18日~11月30日)

○11月19日(金)

2・3年生 薬物乱用防止教室を実施

11月19日(金) 2学期期末考査が終わり、ほっとする間もなく、2・3年生は、講師に福岡県警 中央少年サポートセンター 少年育成指導官 金田 律子 様をお迎えし、「薬乱用防止教室」を実施しました。薬物乱用防止教室は、平成30年8月3日薬物乱用対策推進会議において、学校保健計画に位置付けられ、全ての中学校及び高等学校において年1回は開催することになっています。

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」



○校舎正面の花壇を整備しました。

PTAの方から環境づくりのために、「チューリップの球根」をいただきました。雑草だらけだった花壇を11月中旬に整備し、現在、外掃除の3年生が少しずつ球根を植えています。



R4年度の新学期スタート時期には美しいチューリップが皆さんを迎えることと思います。

PTAの皆様、ありがとうございました。

○11月24日(水)

CS篠栗北学園 運営協議会を実施

11月24日(水) 篠栗北学園 運営協議会を実施しました。本来であれば、早くに開催し、小中一貫教育に基づく、学園運営方針の承認を得て、本年度の教育活動を実施するのですが、コロナ禍でしたので、この度ようやく開催することができました。



篠栗北学園における小中一貫教育は、学校と保護者の教育活動だけでは限界があります。CS(コミュニティ・スクール)として、学校運営協議会制度を活用し、学校と保護者、地域が協働して学校の運営に取り組むことで、より充実させることができます。

今後、篠栗北学園はCS篠栗北学園として、小中学校の子供たちがよりよい社会の担い手になるよう取り組んでいきます。CS篠栗北学園への応援をよろしく願います。

子どもを薬物乱用の魔の手から守るのは、大人の責任

○11月21日(日)

第23回糟屋区中文連総合発表会開催

11月21日(日) 第23回糟屋区中文連総合発表会が、クリエイト篠栗で開催されました。スローガン「GRIT ~やり抜く~」のもと、糟屋区の子供たちの素晴らしい発表会を見学できました。本校の発表や展示物もスローガンに見合ったものだと感じました。スローガンの「GRIT(グリット)」は、心理学者であるペンシルバニア大学のアンジェラ・ダックワース氏が提唱している「これからの社会で生きていく上で、身に付けるべき大切な力」を意味します。中文連では以下の4点を提示しています。



- 【G】困難なことに立ち向かい、次世代につなぐ。
- 【R】粘り強く柔軟に、想像力や創造力を発揮する。
- 【I】目標を設定し、自発的に表現し、賞賛する楽しさを相互に味わう。
- 【T】中学校生活に自己ベストを尽くし、最後まで元気にやり遂げる。

表彰	受賞者<敬称略>
国語科弁論大会 準優勝	3年生 栗田 夏希
英語スピーチコンテスト 準優勝(県大会出場)	3年生 筒井 未来
技術・家庭科作品展示 優秀賞	1年生 上野 礼奈 2年生 田中 輝 2年生 藤本 裕之 3年生 安武 仁
美術部作品展示 優秀賞	1年生 野田 和広
美術部作品展示 佳作	1年生 飛田 美典 2年生 岡 泰志 2年生 金倉 優月 2年生 森崎 結優
理科 科学研究 入賞	2年生 金倉 優月

12月行事(予定)



1日(水)	全学年 教育相談(三者面談) ~8日 一人ひとり上げプロジェクト 11/22~6日
4日(土)	英語スピーチコンテスト(県大会)
6日(月)	人権週間 ~10日
9日(木)	篠栗町学人研(部活動休止) 人権作文放送 ~13日
14日(火)	1年生 暴力団排除教室
17日(金)	2年生 修学旅行説明会 特別支援学級交流会
20日(月)	生徒会役員リーダー研(24・27日)
21日(火)	3年生 合唱発表会
23日(木)	大掃除・ワックスかけ
24日(金)	2学期終業式 生徒会役員退任・認証式 表彰式
※定休日	6・13・20・27・28
※部休日(土・日1休)	6・9・13・20 ※部活動完全下校時間 17:30 ※冬休み期間中は3時間程度

※裏面に続きます。

R3年度学力分析テスト(11月)結果

11月

1年生	国語	社会	数学	理科	英語	合計
得点	65.7	52.4	61.6	60.8	64.7	305.3
県平均点	62.6	47.9	54.8	58.2	59.4	282.9
比較	3.1	4.5	6.8	2.6	5.3	22.4

2年生	国語	社会	数学	理科	英語	合計
得点	64.9	51.8	54.7	63.4	55.8	290.9
県平均点	58.9	49.5	50.7	53.6	52.8	265.5
比較	6.0	2.3	4.0	9.8	3.0	25.4

3年生	国語	社会	数学	理科	英語	合計
得点	29.7	30.4	28.6	34.5	33.9	157.3
県平均点	30.1	28	28.3	30.6	31.6	148.6
比較	-0.4	2.4	0.3	3.9	2.3	8.7

※3年生は、各教科60点満点

4月・11月の県比較の伸び

1年生	国語	社会	数学	理科	英語	合計
4月	2.7	-0.1	1.9	0.2		5.3
11月	3.1	4.5	6.8	2.6	5.3	22.4

2年生	国語	社会	数学	理科	英語	合計
4月	6.3	-0.4	6.0	7.7	7.4	27.3
11月	6.0	2.3	4.0	9.8	3.0	25.4

3年生	国語	社会	数学	理科	英語	合計
4月	3.7	-0.3	2.0	5	2.8	14.6
11月	-0.6	4	0.5	6.5	3.8	14.2

※3年生の11月は、各教科100点満点で換算

〈結果分析〉

○11月の学力分析テストの得点は、全学年でほとんどの教科が県平均を上回っている。

○県との比較においては、1年生が22.4ポイント、2年生が25.4ポイントと高い。

○4月と11月の比較においては、社会と理科のポイントが全学年で高くなっている。特に社会は、4月は県平均に満たなかったが、11月には全学年で県平均を超えている。

○1年生は、全教科が4月より伸びている。

※その他、得点の分布や短答式問題、選択式問題、記述式問題における解答状況の分析も行っている。

〈主な要因〉

○各教科で、身に付けるべき力が身に付くよう、興味・関心を促したり、思考を揺さぶったりする問い(課題)を設定し、他者と話し合ったりして考えを深める授業を行っている。(例 社会:複数の資料を読み取り、まとめる等)

○定期テストは、公立入試問題と同じ形式での出題をしたり、記述式問題や知識を活用する問題を出題したりしている。

○単元末テスト、その再テスト、ワークブック等の提出物の徹底を図り、基礎的な学力の向上を図っている。